



講演会「河川堤防を浸透破壊から守るための地盤工学」

河川堤防は私たちの安全・安心な生活を支える重要な地盤構造物です。昨年の西日本豪雨災害を経験し、私たちは堤防の構造物としての性能が防災・減災に大きく影響することを再認識しました。その河川堤防の性能を脅かす現象として、浸透破壊が挙げられます。浸透破壊は堤防の性能を議論する上で最も重要であり、浸透破壊のメカニズムを明らかにし浸透破壊を未然に防ぐこと、起こった場合でも差被害を最小限に抑えることが地盤工学の使命であると言えます。

本講演会では、堤防の浸透破壊に関する先駆的な研究が行われている名城大学小高猛司先生をお招きし、浸透破壊のメカニズムや対策について最新の知見に基づいてお話頂きます。小高先生は国交省の河川堤防の研究プロジェクトにも参画され、実験および解析的なアプローチによりこれまで数々の成果を発表されています。堤防の浸透破壊に関する最新の知見を提供頂く貴重な機会ですので、ふるってご参加ください。

日 時: 2019年 8月20日(火) 16:00~18:00

場 所: おかやまコープ・オルガホール(4F) 会議室「スタディールーム」

(岡山市北区奉還町1-7-7)

会 費: 無 料

定 員: 60名(定員に達し次第、受付を終了いたします。ご了承ください。)

内 容: 河川堤防を浸透破壊から守るための地盤工学

講 師: 名城大学理工学部 小高猛司 教授

申込方法: 参加をご希望の方は、以下のリンクよりお申込みください。

<http://www.jgschugoku.jp/20190820okayama.html>

問合せ先: 岡山大学大学院環境生命科学研究科 珠玖 隆行

E-mail: shuku@cc.okayama-u.ac.jp

TEL&FAX 086-251-8992

申込期日: 2019年 8月13日(火)

